

京都SDGsパートナー登録証



公益財団法人日独文化研究所は、
SDGs、CO₂ゼロに
取り組むことを宣言します。

【宣言内容】

●2030年のSDGs達成に向けた目指す姿と運営・事業方針●

60年以上、「文明と哲学」を基軸テーマとして日独学術交流を中心に研究活動に取り組んでいます。社会課題としての「サステナビリティ」については早くから研究を重ねており、論集などの形でまとめています。このような研究成果を提供する機会を設けることを通じて、SDGsの達成に貢献出来るよう取り組んでいきます。

●SDGsに関する重点的な取組●

「サステナビリティ」研究や哲学的思考への興味やニーズを捉えて講演・研修の形で応え、個人や組織の活動の中で生かされることを通じ、社会や経済の成長へと繋がるよう取り組みます。在宅勤務や時差出勤を取り入れた柔軟な勤務形態で長時間労働を防止し、ワークライフバランスを重視した労働環境作りを継続します。

様々な分野の研究者・専門家を招き、哲学講座や公開シンポジウムを定期的に行っています。これらは一般に公開しており、多様な知識に触れることが出来る学びの機会を広く提供することを今後も継続して行っています。

当研究所では個人情報管理規程を設けており、各々の事業運営はこれに基づいて行っています。

書籍や論集等の刊行物についてはオンデマンドでの出版を基本としており、併せてPDFによる提供も活用することで、紙の過剰消費の削減に取り組んでいます。

エコマーク、FSC、フェアトレードなどの環境ラベルを意識した物品購入を行い、節電などの細かな日常行動も含めて、環境負荷の少ない消費活動を心掛けます。

●文化や地域活動に関する重点的な取組●

過去には狂言や生け花などの伝統芸能・芸術も研究テーマに採り上げており、今後も宗教、法、医療、音楽など様々な分野の探求を行い、その知見の発信に取り組みます。

京都とドイツのケルンは姉妹都市です。日独学術文化に関する研究を行う当研究所としては、その関係深化に少しでも役立てるよう活動を行っていきます。

※ 記載の取組内容やその効果、登録者自体を保証するものではありません。

登録番号 00617

登録日 2025年11月13日

公益財団法人
日独文化研究所



京都市
CITY OF KYOTO

京都SDGsパートナー制度は、オール京都でSDGsを推進する「きょうとSDGsネットワーク」を構成する制度の一つです。SDGsの社会実装を目指す産学公連携組織「京都超SDGsコンソーシアム」と京都市が連携し、実施しています。

